

給付金情報提供

(それぞれ要件を満たす必要があり、上限額があります)

- ・ひとり親向けの高等職業訓練促進給付金
主に看護師、保育士など国家資格取得のために学校に通う場合に、毎月一定の補助金がもらえる制度。
- ・ひとり親向けの自立支援教育訓練給付金
初任者研修や実務者研修などの受講修了後に、受講費用の6割が支給される制度。対象講座は雇用保険の教育訓練給付金指定講座で、雇用保険の受給資格がなくても利用できる。
- ・専門実践教育訓練給付金
中長期的なキャリア形成を支援するための給付金制度。教育訓練経費の最大7割を支給。
- ・専門実践支援給付金
専門実践教育訓練給付金の受給資格者が失業中の場合、セットで受給できる制度。受給対象者であれば、支援給付金の日額は離職直前の賃金から算出した基本手当の8割となる。
- ・ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付制度
訓練促進給付金を活用して養成施設に在学し、資格取得を目指すひとり親家庭の親に対して修学資金を貸付けてくれる制度。東京都内で資格が必要な業務に継続して5年間従事することで返還免除になる。

訓練情報提供

(それぞれ受講要件があります。詳細はお問合せ下さい)

- ・はあとの就業支援講習会(パソコン講習会)
Microsoft officeの入門～応用講座、MOS試験合格を目指す講座や、Adobe社のイラストレーター&フォトショップ体験講座、動画作成講座などを開催。
- ・東京しごとセンターのひとり親向けオンライン訓練・就活支援
ひとり親の人に対し、PCや通信機器を無償貸与し、eラーニングによる資格取得やスキルの習得に向けた訓練と職業紹介等の就職支援を行う。
- ・東京都産業労働局の女性向けデジタル・ビジネススキル習得訓練
出産や育児等のため退職するなどした女性に対し、オフィスソフトの基礎的操作のほか、オンライン会議や簡易な業務アプリ開発等ができるデジタルスキルを習得できる訓練。
- ・東京都の女性向け委託訓練eラーニングコース
出産等で離職しパート等で働いている、あるいは求職中の女性、東京都ひとり親家庭支援センターの支援対象者に向けた、eラーニングによる訓練及びスクーリング。

ひとり親家庭を応援する情報紙

はあと通信

2023年7月
No.36



はあとの就業支援

今号のテーマ

ひとり親の個々の状況にあわせ自立をめざす支援を心がけています

「仕事をするのは十数年ぶり、就職活動ってどうやってするの?」、「パソコンもほとんどできない私に仕事ってあるのかしら」、「離婚で気持ちが沈んでいるけれど、生活のために働かなくちゃ」
ひとり親になるかもしれないとき、ひとり親になったとき、初めてのことでさまざまな心配があるでしょう。はあとでは、ひとり親の生活の不安や悩みのご相談とともに、仕事に関するご相談も多くいただいています。今号では、ご利用者様の今の気持ちや生活の不安を伺いながら、将来のありたい姿と一緒に描き、一歩踏み出すための“はあとの就業支援”をご紹介します。

私たちはひとり親家庭を応援します!

〈はあと〉では、ひとり親家庭それぞれの事情に合わせた相談や支援を行っています。



- 1 就業相談・就業支援・職業紹介
- 2 生活相談
- 3 養育費相談
- 4 離婚前後の法律相談
- 5 グループ相談会
- 6 離婚前後の親支援講座
- 7 面会交流支援

生活のことならはあと

安心して暮らすために、日常生活に関すること、養育費についての相談や離婚前後の法律相談、面会交流支援を行っています。(移転しました)

月	火	水	木	金	土	日	祝
○	●	●	●	●	○	○	○

○:9:00-17:30 ●:9:00-20:30

こちらでは②③④⑥が利用できます

詳しくは ☎03-6272-8720



JR「飯田橋駅」東口 徒歩5分
東京メトロ東西線「飯田橋駅」A5出口 すぐ
地下鉄各線「飯田橋駅」A2出口 徒歩5分

仕事のことならはあと飯田橋

ひとり親家庭の就業に関する相談を行っています。応募書類の作成と添削、面接対策、適職診断、マネー相談などの支援を受けることができます。

月	火	水	木	金	土	日	祝
○	●	○	○	●	○	○	○

○:9:00-17:30 ●:9:00-20:30

※面接相談は月～土(予約制)

こちらでは①が利用できます

詳しくは ☎03-3263-3451



JR「飯田橋駅」東口 徒歩7分
大江戸・有楽町線・南北線「飯田橋駅」A2出口 徒歩7分
東西線「飯田橋駅」A5出口 徒歩4分

生活でも仕事でもはあと多摩

はあと多摩では、生活に関する相談も仕事に関する相談もお受けします。養育費についての相談や離婚前後の法律相談、面会交流支援、グループ相談会なども行っています。

月	火	水	木	金	土	日	祝
○	●	○	○	●	○	○	○

○:9:00-17:30 ●:9:00-19:30

こちらでは①②③④⑤⑦が利用できます

詳しくは ☎042-506-1182



JR「立川駅」北口 徒歩5分
多摩都市モノレール「立川北駅」徒歩4分

case1 | オンラインで学び、専門職関連のパートに採用

Aさん(30代) 観光業関連の会社に専門職として長年に渡り勤務されていました。新型コロナの影響が長引き仕事がほとんどなくなり、その時の会社の方針、対応にも疑問を感じて、今後のキャリアについて考えたいと相談にいられました。

支援内容 キャリア面談を実施し、いくつかの求人情報を提供しました。大学で法律を学んだこと、労働問題で苦労したことなどの経験から、社労士の仕事に興味を持たれました。

東京都の職業訓練情報として、オンライン訓練の経理事務コースを紹介し、簿記や給与計算等を学ばれました。その後、社労士事務所の期間限定のパート求人を紹介したところ、採用となりました。契約期間満了後も採用継続となり、実務経験を積みながら、社労士資格を目指しておられます。

キャリア面談

ご希望の方に随時実施しています。お話を丁寧に伺いながらキャリア形成をサポートします。面談を受けたことをきっかけに、ステップアップのための訓練受講や資格取得を目指す方も多くおられます。

Point!

じっくりとお話をうかがい、本人に最適な方法を見つけるまで伴走

相談者の年齢は30～50代が中心であり、離婚前の方でも利用可能です。離婚に至る過程で傷ついたり自信をなくされている方も多いため、心のケアをしながら、離婚相談、生活相談を並行して行いながら就職活動のサポートを行っています。

じっくりお話を伺う過程で、相談者自身が気づいていない強みやスキル、キャリアが浮かび上がることがよくあります。当初の希望とは別の選択をするにしても、相談者自身が気づき、決定することが大切です。

東京都ひとり親家庭支援センターではメールマガジンを配信しています。

「お役立ち情報」・「イベント・セミナー情報」をメールで配信しています。ご希望の方はお気軽に登録してください。ひとり親家庭のご友人などにもご紹介ください。

登録はこちらから **東京都ひとり親家庭支援センター** ▶ <http://www.haat.or.jp/>



case2 | 専門職を目指して専門学校に通う

Bさん (50代) 医療系の助手として20年以上のキャリアを持っているけれど、将来が不安になったと相談に来られました。一方で、離婚調停と子どもの進学準備も重なり、自分の将来について考える余裕をなくされていました。

支援内容 キャリア面談を数回、職業適性検査、職業興味テストを実施しました。看護師等の資格取得の方法と期間、難易度、資金について情報提供。給付金活用については、ひとり親向けの高等職業訓練促進給付金や自立支援教育訓練給付金、ハローワークの給付金ロー表を数種類作成することで不安が解消したとのこと。看護師を指して看護学校で学んでいます。

ライフプランセミナー&マネー相談

ファイナンシャルプランナーの資格を持つ講師が、教育資金などライフプランを考える際に必要な知識を習得するセミナーを月1回開催しています。また、個別相談では、子どもの成長に合わせたライフイベント（進学など）を想定して、マネープランを作成します。貯蓄の計画や相談者自身の資格取得や転職のタイミングなどもイメージできやすくなります。

case3 | オンライン訓練PC・ビジネススキル科を修了し、公務員(非常勤職員)に合格

Cさん (30代) 引きこもり気味のお子さんを持ち、ご自身はパートで長年、接客サービス業に就いていました。勤務先が移転し自宅から遠くなり、お子さんのことを気にかけながらの勤務は難しいと事務職への転職希望で相談にこられました。

支援内容 事務職ではPCのスキルが必須なので、ひとり親対象のオンライン訓練PC・ビジネススキル科を提案。受講修了後、公務の求人を紹介しました。事務職は未経験なので、職歴以外の部分での自己アピールの方法、面接練習を経て、採用を勝ち取りました。希望の事務職への転職成功という喜びだけでなく、思いがけない効果をもたらしました。公務への就職決定を知ったお子さんが「これからは自立の一步になったと思います。とてもうれしかった」と笑顔で報告を頂きました。非常勤職員のため契約期間に上限があります。お子さんの状況に合わせ、長期に安心して働ける職に就くため、就職活動を継続中です。

case4 | 子供好きを活かし就職、資格取得を目指す

Dさん (30代) 離婚後は、実家に戻り両親と小学生の子と4人暮らし。自立のために就職を目指し相談に来られました。婚姻中は専業主婦だったので、仕事のブランクは10年ほどもありました。

支援内容 面談を重ね、職業適性検査・キャリアインサイトを実施。また求人だけでなく、資格取得などの情報提供を行ったことで、前向きに将来を考えられるようになったと表情も明るくなりました。特に、子供好きを活かしたいとのことであるため、保育士・子育て支援員等の保育や療育に関わる仕事の情報を提供しました。子育て補助や看護助手の求人に応募したところ、自宅近くで看護助手の仕事に就くことができました。さらなるステップアップのために、働きながら子供関係の資格取得を目指されています。資格取得の方法、学費等の資金確保についても様々な角度から情報提供をしました。たとえば、保育士であれば、大学、専門学校、通信教育での資格取得の状況や難易度、また試験内容の詳細など。また、ひとり親向けの高等職業訓練促進給付金、保育士修学資金貸付制度の活用方法などです。

Point2 はあとの求人は、ひとり親を理解した求人が多い

はあとに来る求人は、ひとり親であることを理解して募集してくださっている企業の求人が多く、ひとり親の方を応援したいという企業もあります。ただ、企業によっても理解や配慮は異なるため、応募前に相談員が事情を説明して、ひとり親に対する理解が得られるよう橋渡しをしています。

適職診断ツールを用いた個別面談

一般職業適性検査 (GATB)、キャリアインサイト (MC) で測定します。自分も気づいていない能力を知りたい、今までの仕事は自分に合っていたのかと感じている方は、次のステップに踏み出すきっかけになります。どんな仕事に適性があるかが分かるだけでなく、診断結果から一緒に考えて行く、検査後のコンサルティングを重視しています。

case5 | PCスキルでキャリアチェンジを目指す

Eさん (50代) 看護助手として勤務、体力的にもずっとは続けられないと感じておられました。でも転職活動をすぐに始めたいというわけではなく、お子さんの進路が決まってからとの考えでしたが、先が見えず不安になり相談に来られました。

支援内容 他の仕事に就きたいと考え始められましたが、PCどころかスマホも不得意とのこと。まずは自信をつけていただきたいと、はあと飯田橋主催の就労支援講習会PCセミナー「MOS(マイクロソフトオフィススペシャリスト) word資格取得講座」の受講を勧めました。受講後も資格試験等手続きのサポートを行い、MOSのword試験に見事合格。自信が付き、PC操作が楽しいと感じられるようになったとのこと。希望通りキャリアチェンジができるように、ひとり親向けのオンライン訓練や別のPC訓練受講などを提案しました。実務は未経験なので、ご本人に合うよう*ソーシャルファームの求人などの紹介を続けています。

*「ソーシャルファーム」とは=自律的な経済活動を行いながら、就労に困難を抱える方が必要なサポートを受け、他の従業員と共に働いている社会的企業のこと。

Point3 就職を決めるために必要なことは「キャリアの棚卸し」と「職業理解」

キャリアの棚卸しを行うことで、何が得意か、自己理解を促します。職業理解も必要です。事務職希望は多いですが、営業事務、総務など様々で、専門性が求められる職場もあれば、コミュニケーションが重要な職場もあります。事務職は職場の人間関係がダイレクトに影響する職種です。自己理解と仕事理解の両方ができ、スキルやキャリアがどう生かせるかを考えて応募先を選択する必要があります。

case6 | PC講座を受講し、スキルを生かして在宅ワークスタート

Fさん (30代) 夫からのDVが原因で離婚。生活保護を受け、お子さんとの生活を始められました。最初の1年半ほどは就職活動もままならない状況でした。仕事に就き自立したいと、事務職を目指し相談に来られました。

支援内容 ご家族の様子をうかがうと、お子さんに障害があることがわかり、フルタイムでの就職は断念。在宅ワークを可能にするスキルアップのため、PC講座の入門編と初級編の受講を提案しました。受講後、在宅ワークが可能な求人を探すことに。PCによる履歴書・職務経歴書作成サポート、応募書類添削サポートを行い、PCを使った応募書類の作成ができるようになったことで自信にもつながりました。自身で自宅近くのPCを使える内職を見て、仕事を始められました。安定した収入が得られるようにと、他の在宅ワークの仕事も探しながら元気に活動中です。

Point4 就職相談以外のメニューで自分自身の新たな部分を発見

適職診断やマネー相談を行うことで、新たな職種に興味を持ったり、別の適性を発見し資格取得をめざしたり、新たな働き方を考えるきっかけになります。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、来所相談が増えています。直接面談での情報提供により、ご自身の状況や考えがまとまる場合も多いようです。

就業支援講習会

就業に必要な知識・技能を習得する講座として、コミュニケーション力向上講座、就職活動のノウハウ講座、自己尊重感アップ講座、パソコンのスキルアップ及び資格取得支援講座等を月1回開催しています。会場の場合は託児(未就学児まで)もあります。

お子さんと笑顔で暮らせるようになるために ひとりで悩まず相談に来て欲しい

就業相談員 田中

「就職が決まりました」という報告は嬉しいですが、なかなか就職先が決まらず方向転換して頑張っている様子を知らせて頂いた時も、ご支援できてよかったと心から思います。最終目標は経済的自立で、就職決定はその通過点。さらに高い目標を設定して、スキルを磨いたり資格取得を目指したりされる方も多いです。せっかく希望して入った会社でも悩みを抱えることもあります。ひとりで悩まず相談に来て欲しい。どんな方でも力になれる支援を心がけて考えています。

